

屋外消火栓設備試験結果報告書						
試験実施日 年 月 日						
試験実施者						
住所						
氏名						
用途	()項	構造	A	B	C	
延べ面積	m ²	階数	地上	階	地階	
試験項目			種別・容量等の内容		結果	
外 観 試 験	水 源	水源の種類・構造				
		水量	m ³ (縦 m 横 m 有効深さ m)			
		吸水障害防止措置	有 ・ 無			
		給水装置	_____			
		耐震措置	有 ・ 無			
	設置場所					
	加 圧 送 水 装 置	ポンプを用いるもの	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量 ℓ/min	
				型式	定格全揚程 m	
			電動機の仕様	製造者名	種別 型電動機	
				型式	定格電圧 V	
		製造番号		定格電流 A		
		ポンプ・電動機	設置状況	_____		
			接地工事	種接地		
			配線	_____		
			潤滑油	_____		
水温上昇防止のための逃し装置		配管・バルブ類	管の呼び	A		
	オリフィス等	流過口径	mm			
ポンプの性能試験装置の配管・バルブ類		_____				

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果		
外 観 試 験	加 圧 送 水 装 置	呼 水 装 置	材 質	鋼板製 ・ 合成樹脂製		
			水 量		ℓ	
			溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A	
			呼 水 管	管の呼び	A	
			補 給 水 管	管の呼び	A	
			減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ ・ 電極		
		制 御 装 置	設 置 場 所			
			制 御 盤	————		
			予 備 品 等	————		
			接 地 工 事		種接地	
		圧 力 計 ・ 連 成 計	設 置 位 置	————		
			性 能		級	
		起 動 装 置	直 接 操 作 部	設 置 場 所 等		
				表 示	————	
			遠 隔 操 作 部	設 置 場 所 等	————	
				構 造	————	
		始 動 表 示 灯		————		
		起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	起 動 用 圧 力 タ ン ク	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器		
			タ ン ク の 容 量		ℓ	
			配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び	A	
		高 架 水 槽 を 用 いる も の	構 造			
			内 容 積 ・ 落 差	m ³	m	
			配 管 ・ バ ル ブ 類	————		
			水 位 計	————		
		圧 力 水 槽 を 用 いる も の	種 類 ・ 構 造	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器		
			内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m ³	MPa	
			自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無		
配 管 ・ バ ル ブ 類	————					
水 位 計 ・ 圧 力 計	————					
耐 震 措 置	有 ・ 無					
配 管 ・ バ ル ブ 類	設 置 状 況					
	機 器	配 管	————			
		バ ル ブ 類	————			
		吸 水 管	————			
		フ ー ト 弁	————			
耐 震 措 置	有 ・ 無					

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果	
外 観 試 験	電 源	常 用 電 源		V	
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池	
	消 火 栓 等	消 火 栓	設 置 個 数		—
			設 置 場 所	—	
			周囲の状況・操作性	—	
			開閉弁の設置位置	床面からの高さ	m
			ホースの接続口等	—	
			消火栓開閉弁	—	
			表 示	—	
		屋 外 消 火 栓 箱	設 置 場 所	—	
			設 置 状 況	—	
			周 围 の 状 況	—	
			材 質 等	—	
			表 示	—	
		ホ ー ス ・ ノ ズ ル	ホース(結合金具を含む。)	—	
			ホ ー ス 接 続 口	—	
			ノ ズ ル	—	
	結 合 状 態		—		
	収 納 状 態		ホースリール式・折畳等収納式・その他		
	減 圧 措 置			減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁	
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験 の も の	呼 水 装 置 試 験 作 動 試 験	減水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm
			自動給水装置作動状況	—	
			呼水槽からの水の補給状況	—	
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等	—	
			電源切替時の運転状況	—	
		起 動 装 置 試 験 ・ ポンプ始 動 表 示 試 験	ポンプの起動状況等	—	
			始動表示の点灯状況等	—	
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力	設定圧力 作動圧力	MPa MPa
		ポ ン プ 試 験	運 転 状 況	—	
			※ 締 切 り 運 転 時 の 状 況	締切揚程	m
				電 圧	V
				電 流	A

試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結 果		
機 能 試 験	加 圧 送 水	ポンプを用いるもの	ポンプ試験	※定格負荷運転時の状況	定格揚程	m		
					電 圧	V		
					電 流	A		
		※ 水温上昇防止装置試験				逃し水量	ℓ/min	
		※ ポンプ性能試験装置試験				表示値の差	ℓ	
	装 置 試 験	高架水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	—————			
			静 水 圧 測 定		最下位 MPa	最上位 MPa		
		圧力水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	—————			
				自動加圧装置作動状況	—————			
	静 水 圧 測 定		最下位 MPa	最上位 MPa				
配 管 耐 圧 試 験				試験圧力	MPa			
総 合 試 験	放 水 試 験	—————	消火栓番号	放 水 圧 力	放 水 量	—		
		同時放水試験			MPa	ℓ/min		
					MPa	ℓ/min		
		個 別			MPa	ℓ/min		
	非 常 電 源 切 替 装 置	自家発電設備		—————				
		蓄電池設備		—————				
備 考								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は簡易耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
- 4 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 5 結果の欄には、良否を記入すること。
- 6 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 7 操作盤が設けられているものにあつては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。